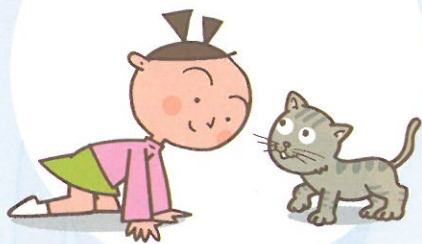


日本の猫のバルトネラ属菌の保菌状況

- 主に飼い猫を対象とした全国調査では、平均7.2%の猫が保菌していました。
- 北の地域に比べ、温暖な南の地域や都市部では感染率が高いという傾向があります。
- 戸外に出る機会の多い猫の方が感染率が高い傾向があります。
- 愛媛県が実施した調査では、
 - ・主にノラ猫：35.6%（230件中83件）が陽性【平成23～24年度調査】
 - ・主に飼い猫：6.5%（154件中10件）が陽性【平成25年度調査】

予防方法

- 猫、特に若齢猫に引つがられないようにする。



- 猫とふれあった後は、手指をよく洗浄する。



- 猫の爪を定期的に切り、ケガを予防する。



- ネコノミを定期的に駆除する。



- ★ノミやダニの駆除は、動物病院で処方してもらった薬を使うと簡単で確実です。
- ★ノミなどの寄生を見つけたら自分で判断せず、必ず動物病院に相談しましょう。

<室内飼いのメリット>

- ★鳴き声や糞の問題による近所とのトラブル防止ができます。
- ★交通事故や伝染病の心配が少なくなります。

- 猫はなるべく室内で飼いましょう。



正しい知識を持ち、適切な予防対策を行って、動物との絆を大切にしましょう。